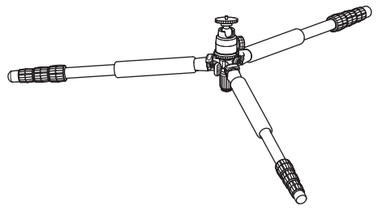
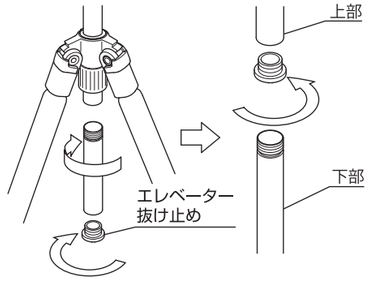
ローポジション

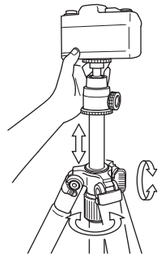


エレベーター下部を取り外すことにより、より地面に近い位置からの撮影が可能です。

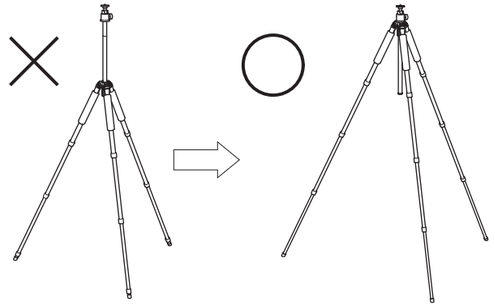


エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印方向にねじり、取り外します。
取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

エレベーターの使い方

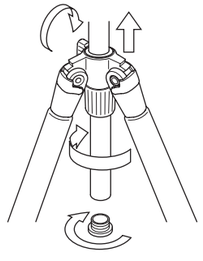


雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーを締め付けてください。



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短くしてご使用ください。
また、脚は太いパイプを優先してお使いください。

エレベーターの上下差しかえ



エレベーターを下から差し込むとデジタルコピーや、接写に使えます。
エレベーター抜け止めをはずし、エレベーターストッパーと、ロックナットをゆるめて、エレベーターを上に引き抜きます。

⚠ 注意

エレベーターを下から差し込み、ストッパーとロックナットをしっかり締め付け、落下防止のためエレベーター抜け止めをエレベーター先端に必ず取り付けてください。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

＊改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

©2014 SLIK CORPORATION

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ　http://www.slik.co.jp/

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

SLIK®

カーボンスプリント 624 FA
カーボンスプリント 634 FA

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ **注意** このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

⃠ **禁止** このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

Q640

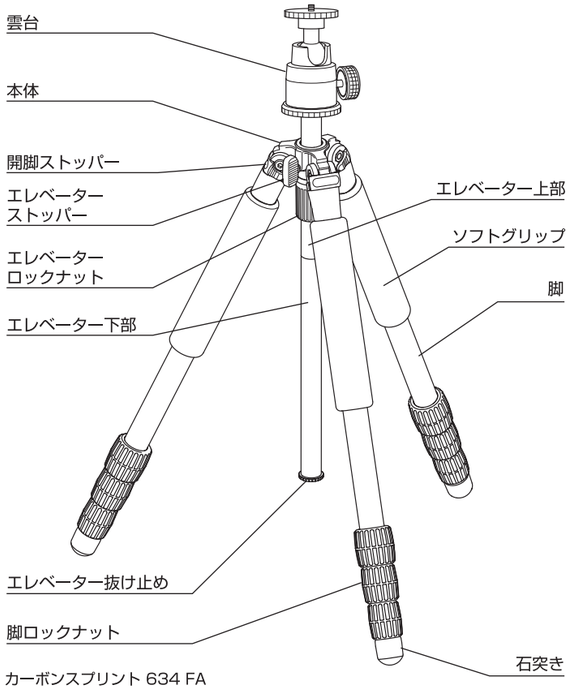
仕様

カーボンスプリント 624 FA	
縮長	455 mm
全高	1,228 mm
EVスライド	210 mm
質量	1,080 g

カーボンスプリント 634 FA	
縮長	565 mm
全高	1,696 mm
EVスライド	300 mm
質量	1,190 g

三脚ケース付

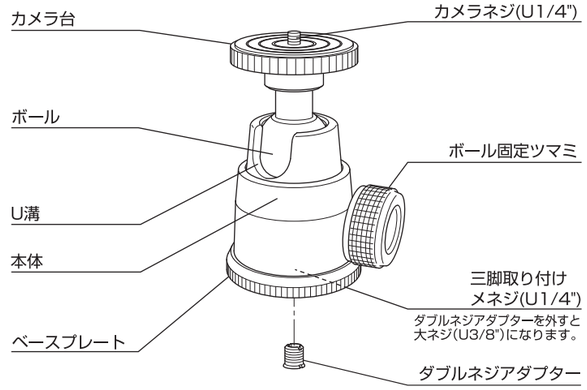
各部名称

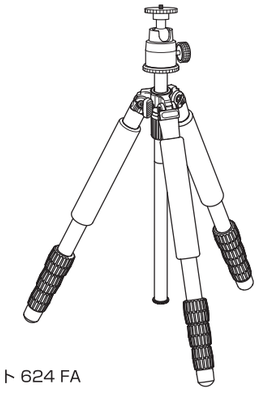


カーボンスプリント 634 FA

⚠ 注意
ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
（無料修理保証の対象外です。）
※まれに黒い色が付着することがありますのでご注意ください。

雲台





カーボンスプリント 624 FA

搭載する機材

⃠ 禁止

この製品は、3kg位までの機材を載せるように作られています。
これ以上の機材は載せないでください。
また、3kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

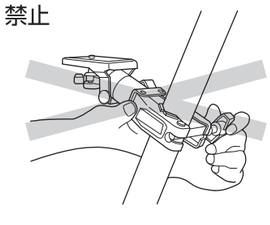
衝撃のあったとき

⚠ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認してください。
傷、割れ等が見つかった場合はただちに使用を中止し修理を依頼してください。
カーボン繊維が出ている場合はケガをするおそれがあります。
直接ふれないようご注意ください。

クランプヘッド

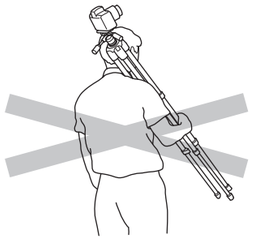
⃠ 禁止



別売のクランプヘッドはカーボン三脚に使用しないでください。
パイプが破損し危険です。

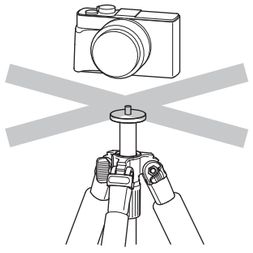
持ち運びのとき

⃠ 禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起すことがあります。
カメラは三脚から外して運搬してください。

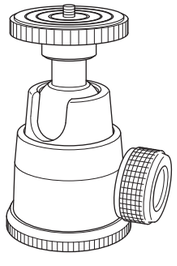
雲台取り付けネジ



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。
雲台などを介してお取り付けください。

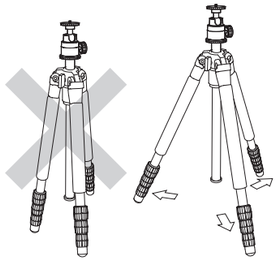
機材の取り付けとセットアップ

⚠ 注意



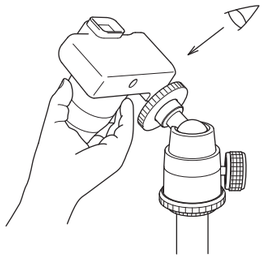
カメラの取り付け、ツマミ類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

⚠ 注意

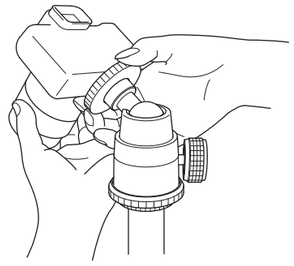


3本の脚を十分に開いてください。
脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

カメラの取り付け方

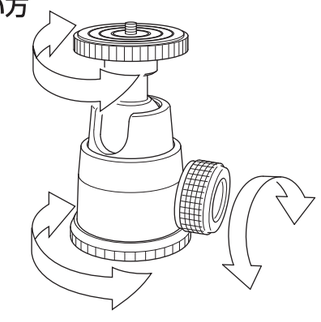


ボール固定ツマミをゆるめ、カメラ底部の三脚取り付けネジ穴とカメラ台のカメラネジを合わせます。
カメラ台を雲台のU溝に倒し込んだ状態で行うとネジ部が見えて取り付けやすくなります。

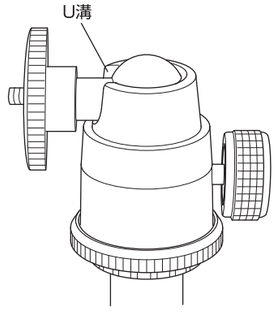


カメラを支えながらカメラ台を回転させてしっかりねじ込みます。

雲台の使い方

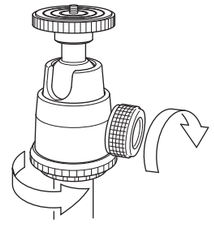


ボール固定ツマミをゆるめると、カメラ台はフリーになり、ベースプレートも回転します。アングルを決めてボール固定ツマミをしっかりと締め付けてください。



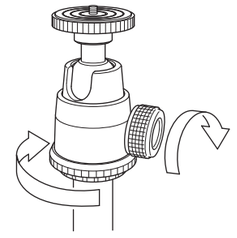
カメラ台をU溝に倒し込むことでカメラを縦位置にセットできます。

雲台の取り外し



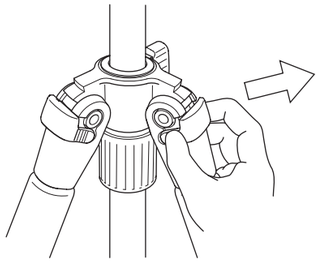
他の雲台やアクセサリーをこの脚につけたいときは、次の方法で交換してください。
始めに、脚部のエレベーターをエレベーターロックナットとエレベーターストッパーでしっかりと固定します。次に、雲台のボール固定ツマミをしっかり締め込みます。本体部を反時計まわりに回すと雲台が外れます。

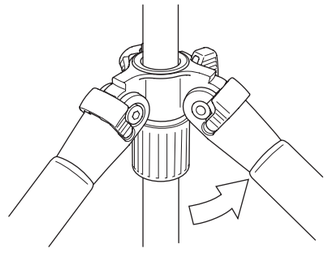
雲台の取り付け



ボール固定ツマミを締め込みます。
雲台（アクセサリー）と三脚のネジを合わせ雲台を時計まわりに回し、しっかりとねじ込んでください。

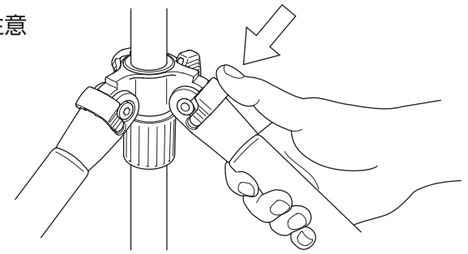
開脚角を変える





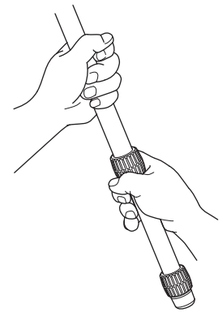
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえらべます。

⚠ 注意



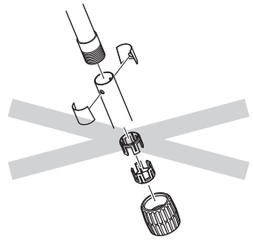
使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

脚の伸縮

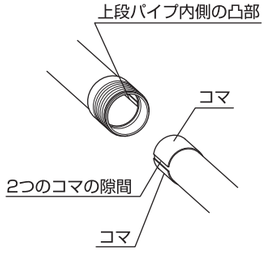


脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。位置がきまったら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。

⃠ 禁止



ナットを外して分解することは事故の原因になるので、なるべくしないでください。外したときは図のように正しく組みこんでください。
確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。（無料修理保証の対象外です。）



パイプを差し込むときは、２つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。